

なくそテ原発大集会に1300人

新潟・柏崎

新潟県柏崎市で11日に開かれた「2015なくそテ(なくそ)原発大集会」には、東京電力が再稼働へ動きを進め、来年の知事選の重要課題になることから、デモ行進が中止になるほど強風雨のなか1300人が参加し、県民意思を示しました。

長岡市から参加した佐々木暁子さん(83)は「これだけ多くの人が参加した原発集会は初めてで、元気をもらった。若い人も多くいてうれしく、避難者の話に涙が出た。戦争法と同じで、再稼働を進める安倍政権をやめさせなくてはならない」

再稼働反対 民意示す



再稼働反対の強い意思を示した大集会＝11日、新潟県柏崎市

と語りました。

集会では、福島からの避難者・高橋真由美

さんが「原発事故が人生を狂わせた。検診の

たびに甲状腺がんへの不安と悔しさが湧いてくる。同じ思いをしてほしくない。再稼働反対・廃炉の声を上げよう」と訴えました。

「市民発電・おらっ

んは「国策だからと意見を言えないのはおかしい。原発に頼らない太陽光発電が23カ所に設置中だ。原発ゼロをめざそう」と述べました。

再稼働反対の特別決議をしたJA佐渡が、「農業と原発は共存できない」と連帯メッセージを寄せました。

アイドルグループ「制服向上委員会」が合唱し、「再稼働を止めよう」「安倍政権にはやめてもらおう」とエールを送りました。

参加者の病院職員の男性(24)は「原発は危険なので止めなければ。意思を示したいと思って参加した」と話し、上越市の女性も「大勢の人が同じ思いだと分かってよかった」と語っていました。